



19万人のひろば

八千代市イメージキャラクター「やっち」

1日1票
投票できるよ

ゆるキャラグランプリ
投票は11月8日(金)まで

ゆるキャラグランプリ 2013に、「やっち」がエントリーしています。投票は11月8日(金)までです。パソコン・スマートフォン・携帯電話から、1つのメールアドレスにつき1日1票投票できます。「やっち」への投票をお願いします。投票は、<http://www.yurugp.jp/index.php> から。



▲QRコード

新川から普段見られない景色を楽しむ

環境保全促進助成事業「子ども環境教室」でEボート体験

Eボートは、参加者が交流(Exchange)し、水辺の環境(Environment)を考え、エコライフ(Eco-life)を促進するもの。誰でも(Everybody)簡単に(Easy)楽しめる(Enjoy)乗り物です。10月5日、子ども環境教室が開催され、Eボートを体験しました。

初めに印旛沼や新川の歴史の講義を受け、こぎ方を習い、Eボートに搭乗。あいにくの雨の中、レインコートを着て、八千代橋から印旛沼方向へ元気よくこいでいきます。逆水橋付近で折り返し、帰りは、追い風でスピードに乗ったままゴール。参加者は、「水の上からだ道路や建物が見えなくて、水



▲みんなで一緒にこぐ一体感も楽しめます

や川岸の植物に囲まれているみたい」と、普段見られない景色と、自然との一体感を楽しんでいました。



子供たちの夢をともし地域の和と絆

米本神社の竹灯籠祭りで阿蘇小学校児童がメッセージ

10月6日、米本神社境内で竹灯籠祭りが開催されました。今年で3回目の開催となる祭のテーマは「ひろめよう地域の和、深めよう地域の絆」です。今年、阿蘇小学校の児童全員へ事前に竹筒を渡し、メッセージを書いてもらいました。「家族が幸せでいられますように」、「野球選手になれますように」など児童の思いをのせた103本を含め、約700本の竹灯籠が並びました。

米本囃連のお囃子が鳴り響くと、境内は幻想的な雰囲気。祭囃子を習っている阿蘇小学校児童10人もお囃子に参加。竹灯籠で作った「絆」の文字には「地域の和を拡げて、米本の伝統を継承していきたい」という地元の人の熱い思いが込められていました。



▲将来の夢などが書かれた竹灯籠に思いを込めて

いつかまた対戦したい

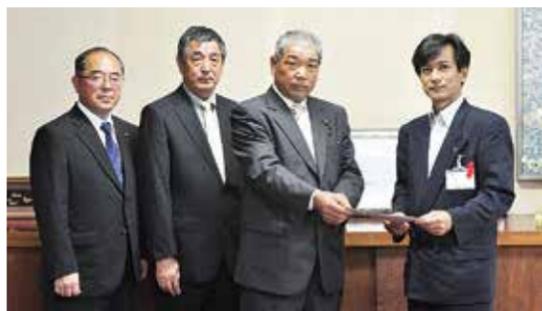
東南子ども将棋教室で石井プロが指導

10月12日、八千代台東南公民館主催の東南子ども将棋教室で、石井健太郎プロが指導しました。平成8年から続くこの将棋教室に、石井プロも小学1～3年生の時に参加。その後も将棋を続けて12年、今年10月にプロ入りを果たしました。

この日は、石井プロから出された詰め将棋の問題をみんなで解き、記念撮影後、プロ対9人ずつの同時対局で21人の子どもたち全員と対局しました。幼稚園の時に、後の師匠となる所司プロと対局した体験から大きな影響を受けたという石井プロが、「楽しみながら将棋を続けてほしい」と子どもたちにアドバイス。「もっと勉強していつかまた対戦したい」という子どもたちの中から、新たなプロ棋士が誕生するかもしれません。



▲個別ハンデ付きの9人同時対局。プロに勝った子もいました



▲左から荻原伸浩委員、鈴木勉職務代理者、山崎良弘会長

農業委員会が建議書を提出

市農業委員会が農業施策に関する建議書を市長に提出しました。主な内容は、農業生産基盤の整備と利活用、農業経営体の育成と支援、高付加価値型農業の実現、人と環境にやさしい農業の推進、市民とふれあう農業の推進、農業委員会の体制整備など。農業者との意見交換会の意見も含めて要望しました。建議書の詳細は、市HPをご覧ください。

離れ住むはらから老いぬ吾亦紅
山里の風の緻密に秋兆す
浄め塩己に振りし秋湿り
涼新た海鮮料理湾に食ぶ
日々草余生の暮らし受入れて
刈田焼く煙に驚の影薄し
鶏頭の空より他は目もくれず
木の実踏む山の冷気の裂ける音
雑草を少し残して虫の宿
台風一過瓦の色のつややかに
木犀の香纏ひてシャツを干す
走り蕎麦水車の弾く水の音
紫苑咲く日の過ぎ易き裏通り
秋麗や裾野ゆったり富士の山
喪の着物着る事もなし虫干す
晩鐘の音の余韻や雁渡る
藪枯し屋根の榎まで這ひにけり

選評 一句目、「吾亦紅」は山野の草叢に多く、桑の実
に似た暗紫紅色の花で、その暗い赤色故に寂し気な
風情である。(山裾のありなしの日や吾亦紅一蛇笏) 兄弟
の長寿を喜びつつも互いの老いの嘆きも仄見える。二句目、
山里を歩きながら頬に来る風に肌理の細かい爽やかさを感じ
た。夏のさらさらした風とは違う。「緻密」が良い。季節の変
り目を素早く捉える事が大切。三句目、家人が留守だったの
であらう。喪帰りのお清めの塩を身に振った時の淋しさ、悲
しさ、故人への切ない思いがこみ上げた事であらう。秋湿り
という季語もじんときくるものがある。

八千代台北 大島 宏
勝田台 芳賀 博子
八千代台西 市原 美恵
上高野 渡辺 和子
勝田台 小沢 紀子
八千代台南 椎名 泰光
米上 豊永 純子
村上 田上 芳弘
勝田台 千葉佐代子
八千代台西 小島 文子
八千代台東 空戸 光子
大和田新田 浅香 満子
上高野 利守富士子
勝田台 原田 悦子
八千代台北 戸村 伸
大和田新田 熊谷 文男

やちよ俳壇

491回

小林希世子選



リサイクル・ガイド

消費生活センター 電話485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は電話483-1151へ)。交渉は当事者で行い、結果は必ず同センターへ報告を。

【あげます】 ▶羽毛布団ダブル(新品) ▶2人用ソファ(色・ベージュ) ▶ベッド(引き出し付き) ▶剣道防具一式(小学校低学年用・高学年用、大人用) ▶電気ストーブ(5年ほど使用)

【ゆずります/有料】 ▶スチールラック4段/横90cm×奥行45cm×高さ150cm ▶千歳盆(茶道用・新品)/直径28cm・深さ12cm

テレビ 広報 やちよNAVi

やちよと学ぶ!“フッ素で”むし歯ゼロプロジェクト
J: COMチャンネル(デジタル放送11ch デジアナ変換放送2ch)で1～15日12時、20時30分/各15分間



広報やちよは、市ホームページでも見ることができます(PDF版)